

法律学科		教授	張 睿暎	大学院の授業担当 無
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	講義科目に関して	2015年～	学生の授業参加意識向上のために、授業中は視覚効果を生かした資料を活用し、随時質問を投げかけ、意見を求めている。また、平常時クイズを行い、参加意識および理解度を確認している。	
2	演習科目に関して	2015年～	ゼミでは自発性を重んじ、積極的に発言するように促している。また判例を素材に、原告側対被告側でディベートを行うことで、多様な見方や、論理力を養うようにしている。	
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	「演習素材判例集」の作成・配布		演習科目で取り扱う素材判例の解説および参考文献一覧を半期ごとに作成・配布している。	
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
2005年4月～現在		著作権法学会 会員		
2009年10月～現在		日本工業所有権法学会 会員		
2011年2月～現在		国際著作権法学会(ALAI) 会員		
2014年4月～現在		日本知財学会 会員		
2015年～現在		発明推進協会「知財研修(法律課程)」講師(著作権法)		
その他				
科学研究補助費「コンテンツ流通におけるブロックチェーン技術活用のための法的課題に関する横断的検討」研究代表者 (2019年度～2021年度) 科学研究補助費「コンテンツ流通促進のための著作権情報統合DB構築と著作権登録制度の活用」研究代表者 (2016年度～2019年度) 科学研究補助費「著作物流通円滑化のためのデジタル著作権取引所に関する研究」研究代表者(2014年度～2015年度) TEPIA 研究助成「経済連携協定(EPA)が知的財産権法制に及ぼす影響に関する比較法的研究」研究代表者(2012年度～2013年度) 電気通信財団TAF研究助成「著作物流通円滑化のためのデジタル著作権取引所の導入に関する研究」				